



鶴 裕之 *Hiroyuki Tsuru*
行橋市 市長公室長

分野

PPP/PFI総論・まちづくり全般
公民連携地域プラットフォーム

訪問可能地域

全国

相談手法

電話・メール・WEB

経歴

1997 行橋市役所入庁
2014 図書館PFI事業に携わる
2016 高速道路PA・PFI企画
2019 国土交通省PPPサポーターに任命
2021 内閣府PPP/PFI行政実務専門家に任命

PPP/PFI事業導入を検討されている方へのメッセージ

- ・多様な地域課題の解決は公だけでは不可能です。人口減少局面が進む地方都市においては特に公民連携のスキームは必須と考えます。その際PPPのテクニカルな面はさておきマインドが重要となります。新たなスキームに際し組織内での合意形成、住民、議会との合意形成などマインドが試される場面は多くなりますが、トライ＆エラーを恐れず次世代に繋ぐまちをともに創りましょう。

共有できる知識・経験

- ・PPP/PFI事業検討支援 ・産学官連携事業（ソフト事業）検討支援
- ・一級建築士

活動実績【中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等】

- ◆ 行橋市図書館等複合施設整備事業
 - ・PFI（BOT方式・サ購型）
 - ・一度不調となりヒアリングを実施、調整後再公募により事業契約に至った事業
 - ・不調の経験より、人口10万人以下の地方都市で成立するPPP事業スキームをインセンティブ等を考慮して検討
- ◆ 東九州自動車道（行橋）今川パーキングエリア交流拠点整備事業
 - ・ハイウェイオアシスにおけるPFIとPark-PFIの併用型事業
 - ・BOT方式（サ購・混合型）+BOT（BOO）方式（独採型）検討中
 - ・産業連関表を用いた地域への経済波及効果算定
- ◆ 行橋市健康寿命延伸地域プラットフォーム（産学官金連携事業）
 - ・大学、地銀、アプリ開発企業、RIZAP等と地域プラットフォームを構築し市民の健康寿命延伸プログラムを実施、検証、継続中

連絡先

（福岡県）行橋市 市長公室
TEL：0930-25-1111（内線1426）
e-mail：tsuru-h@city.yukuhashi.lg.jp